

4学年

社会科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- 1 地域に産業や消費生活の様子, 人々の健康の生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし, 地域社会の一員としての自覚を持つようにする。
- 2 地域の地理的環境, 人々の生活の様子や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし, 地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。
- 3 地域における社会的事象を観察, 調査するとともに, 地図や各種の具体的資料を効果的に活用し, 地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について考える力, 調べた事や考えた事を表現する力を育てるようにする。

◆ 評価の観点

- ・地域社会における社会的事象に関心をもち, それを意欲的に調べ, 地域社会の一員としての自覚をもつとともに, 地域社会に対する誇りと愛情をもとうとする。
- ・地域における社会的事象から学習の問題を見い出して追究し地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて思考・判断したことを適切に表現している。
- ・地域における社会的事象を的確に観察・調査したり, 地図や各種の具体的資料を活用したりして, 必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。
- ・地域の産業や消費生活の様子, 人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動, 地域の地理的環境, 人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解している。

◆ 評価の方法

見学の記録 学習態度 ノート 白地図 発表 テスト 新聞作り

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	○ 暮らしをささえる水	・水が送られる仕組みやそこで働く人の思いを資料を活用しながら調べ, 限りある資源としての水を確保し続けるために大切なことを考える。
	○ ごみのしまつ	・家庭ごみの量を調べたり, 清掃工場の見学をしたりして生活の中のごみについて学習し, 環境を守るためのごみの減量を考える。
	○ 古い道具と人々の暮らし	・昔の生活に使われていた道具にふれて, 昔の暮らしについて関心をもち、
後期	○ 地域開発につくした人々 八木用水 -桑原卯之助-	・地域の発展に尽くした先人に関心をもち, 資料を活用してその働きや苦心を考える。
	○ 残したいもの 伝えたいもの	・地域の中で古くからあるものに気づき, 人々がどのような願いや思いをもつてくらしを築いてきたかについて考える。
	○ わたしたちの県 ① 県の様子	・広島県を地図で見て, 県全体の地形の特徴をつかみ, 自分たちが住んでいる広島市の位置や主な都市の位置, 交通網の様子等を理解する。
	○ 暮らしと土地の様子	・広島県の特徴ある地域について調べ, まとめる。
	○ 土地の特色を生かした伝統工業	・古くから伝わる技術を使った物作りについて調べそれらの産業と土地の様子との関わりについて理解する。
	○ 特色ある地域の人々の暮らし	・県内の特色ある地域とその様子を調べ, その伝統を守るための取り組みや, それに関わる人々の思いを理解する。
	○ 県と私たちのまちの発展	・これまでの学習を整理してまとめ, 地形や産業, 他地域とのつながりと, 人々の生活との関係について考える。